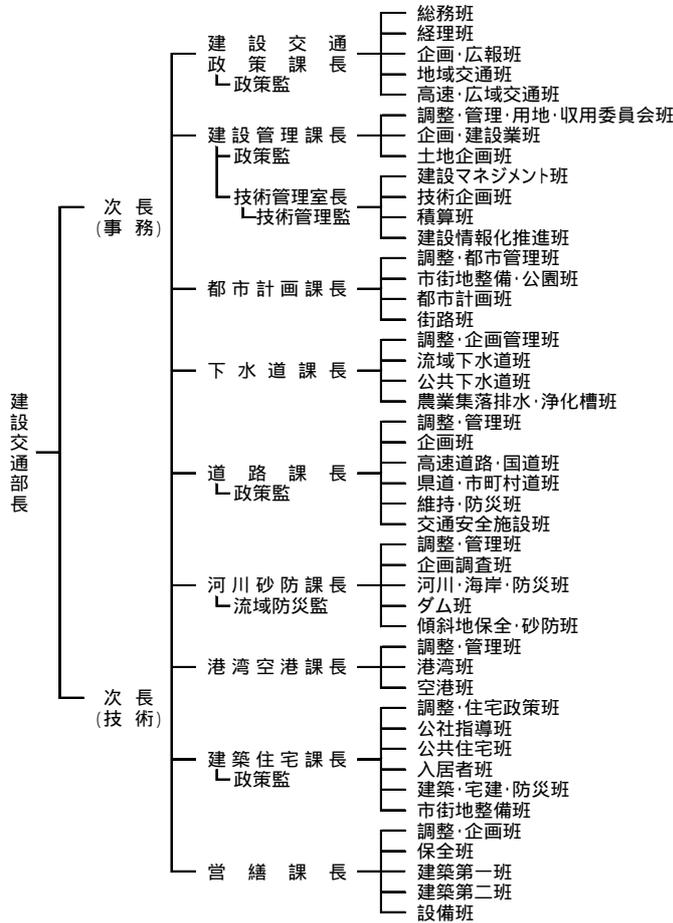


第 2 章 総 括

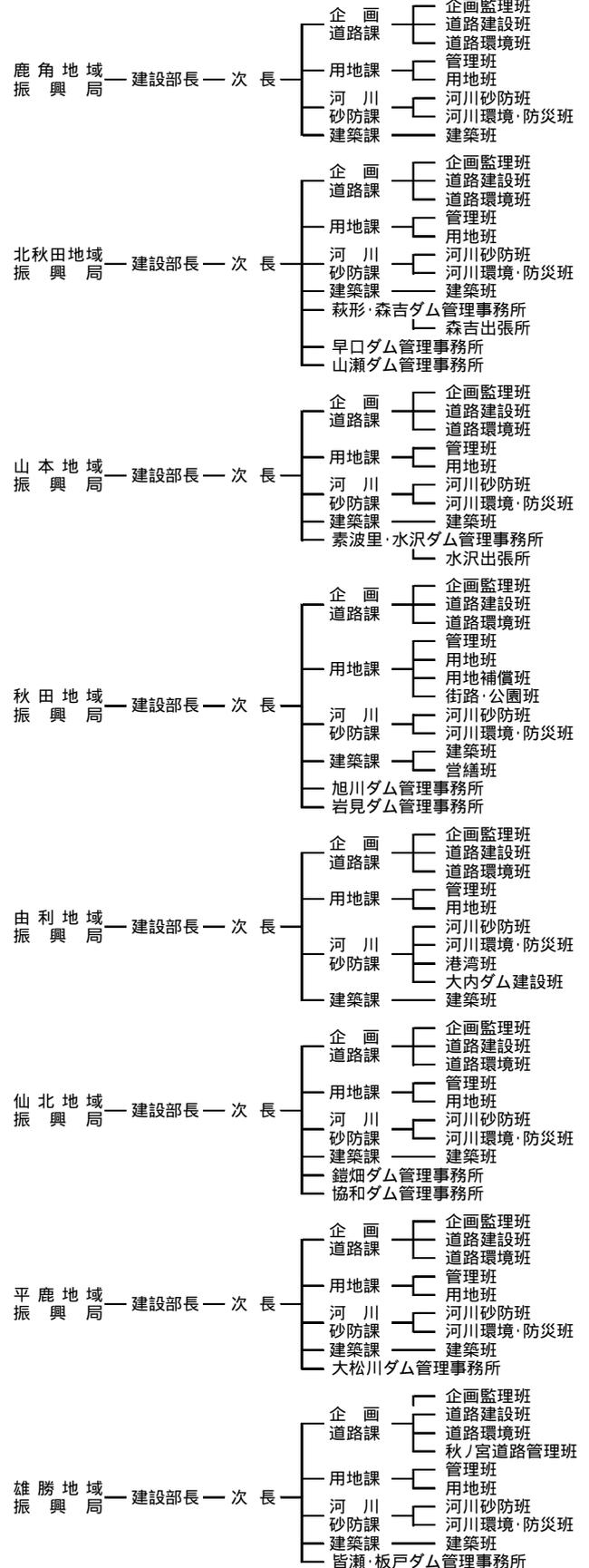
第 1 節 組織・機構

1 建設交通部の組織図

本 庁



地域振興局



建設交通部地方機関



2 建設交通部職員数

H18.4.1現在

所 属 名	事務 吏員	技 術 吏 員								現業	合計
		土木	建築	機械	電気	化学	林業	その他	小計		
建設交通部	2 (1)	5 (2)	1						6		8
建設交通政策課	36	5 (2)							5	3	44
建設管理課	18	1							1		19
建設管理課技術管理室		13 (1)	1				2	6	22		22
都市計画課	3	12	2						14		17
下水道課	1	8		2				3	13		14
道路課	3	23 (1)							23		26
河川砂防課	4	22							22		26
港湾空港課	5	8			1				9		14
建築住宅課	8		15 (1)						15		23
営繕課			15	3	4				22		22
本 庁 計	80	97	34	5	5		2	9	152	3	235
建設交通部											
北部流域下水道事務所	4	4		2	3	2			11	1	16
中央流域下水道事務所	3	7		5	5	3			20	1	24
南部流域下水道事務所	3	5		2	2	3			12	1	16
秋田中央道路建設事務所	6	8			1				9	1	16
秋田港湾事務所	5	7							7	1	13
船川港湾事務所	4	5							5	1	10
能代港湾事務所	4	4							4		8
砂子沢ダム建設事務所	2	11							11	1	14
秋田空港管理事務所	5	6			4				10	1	16
大館能代空港管理事務所	5	4			3				7	1	13
地 方 事 務 所 計	41	61		9	18	8			96	9	146
建設交通部 合計	121	158	34	14	23	8	2	9	248	12	381
地域振興局											
鹿角地域振興局建設部	8	25	3						28	8	44
北秋田地域振興局建設部	9	28	5						33	8	50
萩形・森吉ダム管理事務所		5							5	3	8
早口ダム管理事務所		3							3	2	5
山瀬ダム管理事務所		3							3	2	5
山本地域振興局建設部	8	23	5						28	8	44
素波里・水沢ダム監理事務所		5							5	3	8
秋田地域振興局建設部	18	40	10	1					51	14	83
旭川ダム管理事務所		3							3	1	4
岩見ダム管理事務所		3							3	2	5
由利地域振興局建設部	9	38	5						43	9	61
仙北地域振興局建設部	10	32	5					1	38	11	59
鎧畑ダム管理事務所		3							3	2	5
協和ダム管理事務所		3							3	1	4
平鹿地域振興局建設部	7	22	4						26	8	41
大松川ダム管理事務所		3							3	1	4
雄勝地域振興局建設部	7	24	3				1		28	9	44
皆瀬・板戸ダム管理事務所		3							3	2	5
地域振興局建設部 合計	76	266	40	1			1	1	309	94	479
合 計	197	424	74	15	23	8	3	10	557	106	860

()内の数は、公益法人・北東北三県等への派遣職員数であり、内数である。

課長を兼務する参事にあつては、兼務する課の数に算入している。

3 建設交通部事務分掌

本 庁

建設交通政策課

- ・人事、予算及び経理に関すること。
- ・主要施策の企画及び調整並びに広報に関すること。
- ・交通体系の整備に関する調査及び企画に関すること。
- ・鉄道、バス及び海上交通に関すること。
- ・航空路線の維持・拡充に関すること。

建設管理課

- ・建設業の許可及び監督に関すること。
- ・建設工事の入札・契約制度に関すること。
- ・公共用地の取得に伴う損失補償の基準に関すること。
- ・土地利用に関すること。
- ・土地収用及び収用委員会に関すること。
- ・国土交通省所管公共用財産に関すること。

建設管理課技術管理室

- ・部内職員の研修及び技術的な指導に関すること。
- ・設計積算に関すること。
- ・電算システムの業務及び調査に関すること。
- ・建設情報の電子化の推進に関すること。

都市計画課

- ・都市計画区域の決定に関すること。
- ・都市政策、土地利用及び都市計画の決定に関すること。
- ・土地区画整理事業の認可・指導に関すること。
- ・景観の形成に関すること。
- ・街路事業の認可・指導に関すること。
- ・都市公園、都市緑化に関すること。

下水道課

- ・生活排水処理に関する調査、企画及び調整に関すること。
- ・公共下水道の計画、認可実施業務指導、下水道等整備構想に関すること。
- ・流域別下水道整備総合計画認可、及び流域下水道の建設維持管理に関すること。
- ・農業集落排水及び合併処理浄化槽の整備に関すること。

道路課

- ・道路に関する調査、企画及び調整に関すること。
- ・道路の新設及び改築に関すること。
- ・高速道路の整備促進に関すること。
- ・道路の維持及び修繕に関すること。
- ・路線の認定、廃止及び変更に関すること。
- ・市町村道事業の指導に関すること。
- ・交通安全施設整備に関すること。
- ・除雪、消融雪施設及び雪寒道路整備に関すること。

河川砂防課

- ・河川、海岸、砂防及び傾斜地の管理に関する事。
- ・河川、海岸、砂防及び傾斜地の調査、企画及び調整に関する事。
- ・河川事業及び砂防事業の計画及び実施に関する事。
- ・土木災害対策の総合調整及び災害復旧工事の総括に関する事。
- ・河川総合開発事業の建設に関する事。

港湾空港課

- ・公有水面の埋め立てに関する事。
- ・秋田空港及び大館能代空港に関する事。
- ・港湾・海岸の計画、調査に関する事。
- ・港湾・海岸事業の実施に関する事。

建築住宅課

- ・住宅政策に関する事。
- ・公営住宅計画、建設に関する事。
- ・公営住宅の管理指導に関する事。
- ・建築基準法他、宅地・建物に係る関係法令の指導に関する事。
- ・市街地再開発、住環境整備に関する事。

営繕課

- ・営繕工事の設計積算に関する事。
- ・県有建築物(知事部局所管、教育庁所管)の維持管理に関する事。
- ・県有建築物の調査、設計及び監督等に関する事。

地方

地域振興局建設部

- ・用地の取得、物件移転、補償及び登記に関する事。
- ・都市計画及び都市計画事業に関する事。
- ・道路、河川、海岸、砂防、都市計画施設、住宅及び営繕等に係る工事の設計、契約、施工、監督及び検査に関する事。
- ・道路、河川、海岸、砂防指定地、都市計画施設及び県営住宅並びに国有及び県有土地の維持管理に関する事。
- ・宅地造成等の規制に関する事。
- ・砂利採取及び砕石に関する事。
- ・交通政策に関する事。
- ・水防及び災害復旧事業に関する事。
- ・ダム建設、維持管理に関する事。

秋田中央道路建設事務所

- ・秋田中央道路の建設に関する事。

港湾事務所

- ・港湾施設の建設及び管理に関する事。

流域下水道事務所

- ・流域下水道の建設及び管理に関する事。

砂子沢ダム建設事務所

- ・砂子沢ダムの建設に関する事。

空港管理事務所

- ・空港の管理に関する事。

第2節 施策・予算

1 あきた21総合計画について

(1) 計画策定の趣旨

少子高齢化や経済のグローバル化の進展に加え、高度情報通信社会、環境重視社会の到来、地方分権の流れなど、時代が大きく転換している中で、地域主導の多様な主体の参加と交流・連携による取り組みがますます重視され、行政に求められている役割も変わりつつあります。

こうした時代の変化に速やかに対応しながら、秋田の発展可能性を切り拓くため、新世紀における県政運営の指針となる「あきた21総合計画」を策定しました。

(2) 計画の構成

計画は、「基本構想」と「実施計画」からなり、平成18年度から第3期実施計画がスタートしています。

基本構想
2000～2010

2020年頃の秋田の姿を展望し、2010年までに県が行うべき政策・施策を基本目標別・地域別に明らかにするとともに、県政に対する県民参加の仕組みを提示します。

第3期実施計画
2006～2008

基本構想に掲げた施策目標を総合的に達成するための事業計画を第2期実施計画の成果を踏まえ、基本目標別・地域別に明らかにしています。

(3) 基本構想(総合政策課HPより抜粋 H12策定)

目指す社会は「時と豊かに暮らす秋田」

基本構想は、新しい秋田づくりのための3つの基本的視点とそれを補完する秋田の可能性を拓く新たな視点「『遊・学3000』自由時間の活用」のもとに、目指す社会を「時と豊かに暮らす秋田」とし、これを実現するため5つの基本目標を明らかにしています。

人口・経済の見通し

・人口は、将来における安定的な人口バランスを維持するという考え方から、若い世代の社会減の縮小・出生率の向上などにより、2020年には「人口減少抑制型」で102万人になる見通し。

・経済は、産業全体の労働生産性の向上を図ることにより、年平均1.9%の成長を見込んでいます。

地域のグランドデザイン

「臨海軸」、「米代軸」、「雄物軸」、「内陸軸」の4つの「県土軸」という考えを取り入れるとともに、「地域が活発に交流・連携する秋田」、「東北の中の秋田」、「世界とのネットワークの広がる秋田」という切り口から、2020年の県土のデザインを描いています。

基本目標別政策

「時と豊かに暮らす秋田」を実現するため、今後2010年までに県が取り組んでいくべき21の政策を5つの基本目標ごとに示し、各種政策を総合的に推進します。

地域別政策

基本目標別政策を踏まえ、地域振興局ごとに地域の資源や特性などを生かした個性的で魅力ある地域づくりを行うため、2010年までの地域づくりの基本方向とそれを実現する主要な施策を示しています。

県民の夢創造・パートナーシッププラン

夢の実現という県と県民の協働の活動を通して、パートナーシップの精神を培い育み、新しい秋田づくりの大きな力とするため、県民総参加のプロジェクトとして「夢創造・パートナーシッププラン」を推進します。

基本構想の構成

序章

計画の策定に当たって

策定の主旨

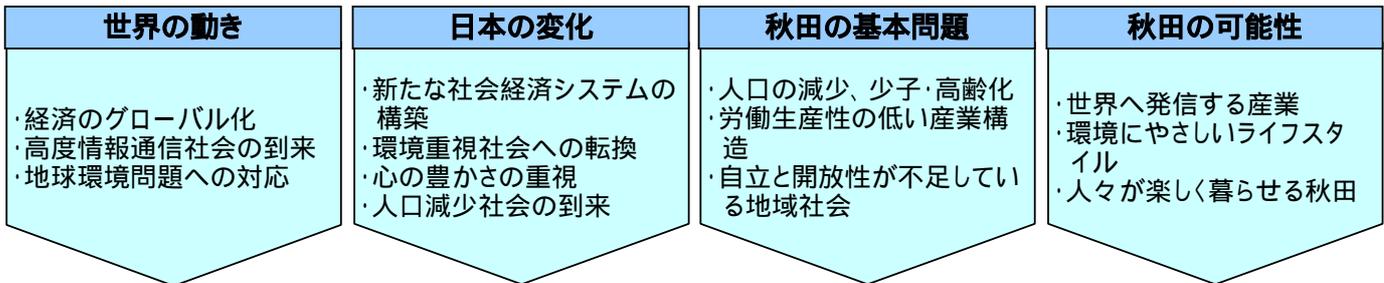
計画の性格と役割

計画の構成と期間

第1章

新世紀秋田を展望する

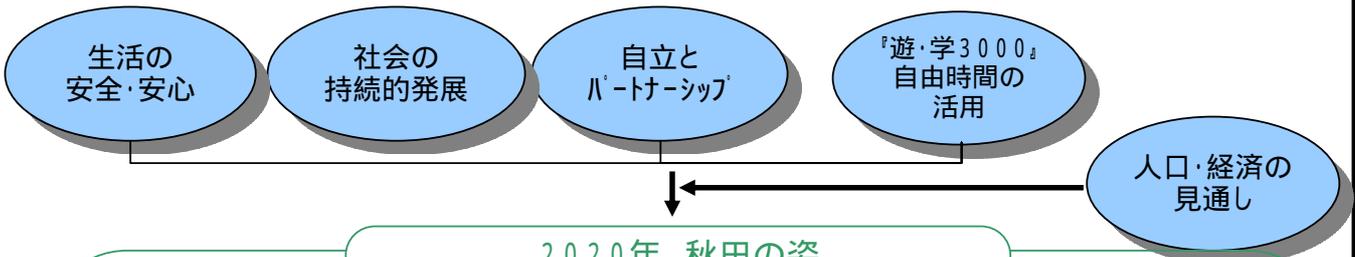
時代の潮流と秋田の可能性



新しい秋田づくりの視点

【基本的な視点】

【秋田の可能性を拓く新たな視点】



2020年、秋田の姿

目指す社会は **時と豊かに暮らす秋田**

実現のための5つの基本目標

安全・安心に楽しく暮らす秋田

チャレンジ精神豊かな人材が活躍する秋田

環境と共に生きる秋田

産業が力強く前進する秋田

地域が活発に交流・連携する秋田

地域のグランドデザイン

第2章

政策の展開と施策の方向
(～2010年)

基本目標別政策

地域別施策

県民の夢創造・パートナーシッププラン

第3章

計画の推進に当たって

政策・事業評価システムによる計画の進行管理
簡素で効率的な行財政運営
公正で透明性の高い行政の推進
地方分権の推進と多様な主体との連携

「あきた21総合計画 第3期実施計画」基本目標別政策・施策体系

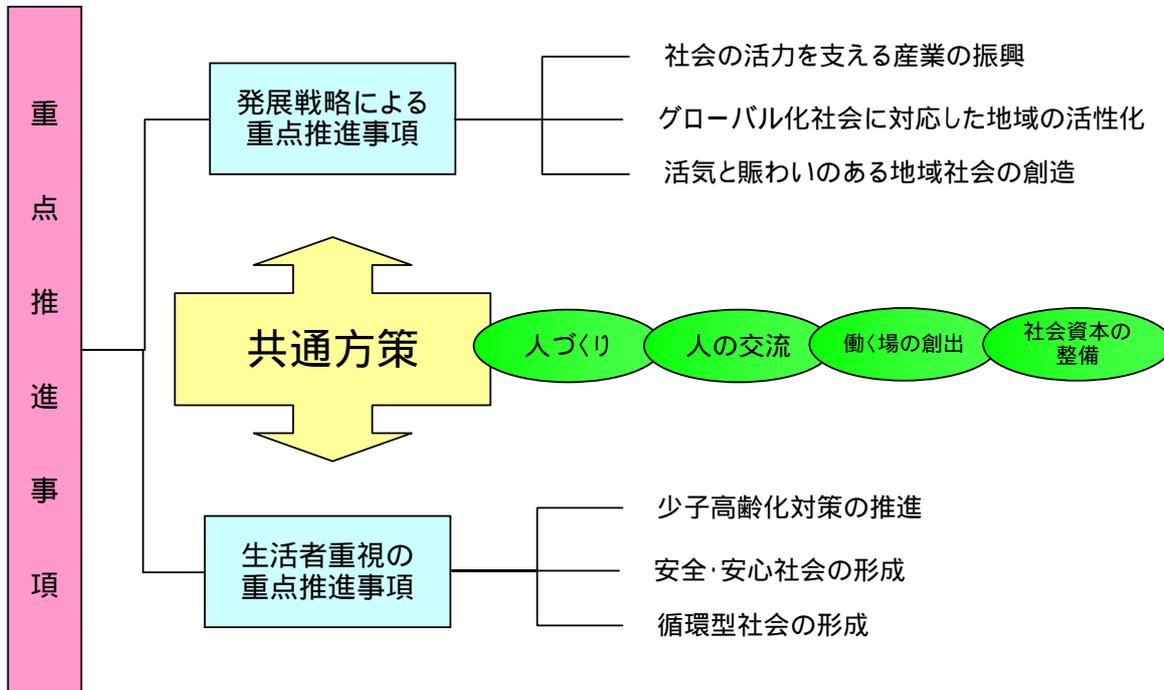
基本目標(5)	政策(21)	施策(第3期実施計画)(71)
安全・安心に楽しく暮らす秋田	みんなが安心して活躍できる健康長寿社会の実現	生涯を通じた健康づくりの推進 高齢者や障害者が元気に活躍できる社会づくり 安全で快適なバリアフリー社会の実現 いつでもどこでも受けられる医療体制づくり 身近で気軽に利用できる福祉サービスの提供
	子育てに夢を持てる社会づくり	社会全体で子育てを支える気運づくり 地域社会の子育てサポート体制の充実 子育てと仕事の両立支援 子どもの健やかな成長の支援
	快適で安全な生活を支える環境づくり	四季を通じて快適な生活環境の確保 街なか活性化による賑わいの再生 災害に強い県土づくりと危機管理体制の充実 交通安全や地域安全対策の推進 より良い消費生活と食品の安全・安心の確保 ゆとりある就業環境の整備 雪と共に生きる秋田の創造
	彩り豊かな県民文化の創造	心の豊かさを育む多彩な文化の振興 文化遺産の保存・継承と積極的な活用
	楽しさはずむスポーツ王国づくり	明るく健康的な暮らしを培うスポーツの振興 県民総参加による秋田わか杉国体・秋田わか杉大会の開催
チャレンジ精神豊かな人材が活躍する秋田	個性と創造力を育む教育の推進	豊かな個性や創造力を育む学校教育の充実 高等教育機関の整備充実と地域貢献の推進 地域が支える青少年の健全育成
	自由時間の活用による心豊かなライフスタイルの創造	生涯にわたって学習できる場と機会の提供 『遊・学3000』自由時間の活用
	男女共同参画社会の形成	男女共同参画社会の実現に向けた実践行動の促進 女性のチャレンジ支援と社会参画の促進 多様な生き方が選択できるシステムづくりの促進
	パートナーシップによる地域社会づくり	ボランティア・NPO活動の促進と県民参加の仕組みづくり 個性と活力に満ちた地域づくり
環境と共に生きる秋田	県民総参加による環境の保全	環境保全意識の醸成とパートナーシップによる行動 地球環境保全への積極的な取組 新エネルギーの導入促進
	水と緑豊かな自然環境と人との共生	未来へ引き継ぐ自然環境の体系的保全 森林・農地等の多彩な機能の発揮による水と緑の秋田の創造 自然とふれあう多彩な活動の推進
	環境への負荷の少ない循環型社会の構築	廃棄物の発生抑制と循環的利用、適正処理の推進 良質な環境の創造と継承及び化学物質対策の推進 八郎湖の再生に向けた水質保全対策の推進
産業が力強く前進する秋田	産業の技術力・競争力の源となる科学技術基盤の形成	科学技術を支える産・学・官それぞれの機能強化 産学官連携ネットワークの構築
	豊かな自然と調和した個性あふれる農林水産業の振興	消費者に安心と満足を届ける生産・販売体制の構築 地域農業との連携強化による秋田らしい食品産業の振興 流通新時代を勝ち抜く市場戦略性の高い産地づくりの推進 新時代に躍動する多様な農業経営体の育成 豊富な森林資源の循環利用による林業の推進 多様なニーズに対応できる高度技術を生かした木材産業の振興 資源を守り生かす漁業の推進
	活力のある秋田の創造に向けた産業の振興	秋田の強みを活かした産業の振興 新産業・新事業創出の取組に向けた支援 新たな雇用の創出につながる企業誘致 まちづくりと一体となった商業活動の活性化 秋田のポテンシャルを發揮した貿易の振興
	地域の個性ともてなしの心で築く観光産業の振興	地域の素材を活かした観光の振興と特産品の開発・販路拡大 観光客にやさしい受入態勢の充実強化 多様なニーズに対応したきめ細かな情報発信
	産業構造の変化に対応した雇用機会の安定的な確保	地域経済を活性化する雇用の創出 ライフステージに応じた就業支援や雇用環境整備の推進 産業ニーズに応じた職業能力開発支援
地域が活発に交流・連携する秋田	暮らしと産業を豊かにする情報化先進県秋田の創造	暮らしや産業などの情報化の推進 情報通信基盤の整備
	環日本海など国内外との交流促進	環日本海地域を中心とした経済・学術交流活動の促進 国際交流・国際協力の推進 県境を越えた地域連携の推進
	潤いとやすらぎを提供する農山漁村空間の創造	快適で生き生きした農山漁村づくり 農山漁村空間とのふれあいの場の提供 特色ある圏域として発展する中山間地域の創造
	交流・連携と生活を支える交通基盤の整備	高速交通ネットワークの整備 環日本海交流を支える物流ネットワークの整備 地域間交流・連携を支える交通ネットワークの整備 地域内交通ネットワーク・生活圏交通の整備

(4) 第3期実施計画

計画策定の趣旨

平成15年度から始まった第2期実施計画が平成17年度で終了したことを受け、第2期実施計画の成果と課題を検証するとともに、情勢変化なども見極めながら、「元気なふるさと秋田」をつくりあげていくため、平成18年度から平成20年度までを期間とし策定したものである。

第3期計画の重点推進事項



建設交通部関係の主な施策・取組方向

施策A - 3 「安全で快適なバリアフリー社会の実現」

- ・暮らしやすいまちづくり(ユニバーサルデザインを取り入れた整備等)
- ・安全な住まいづくりの促進(秋田花まるっ住宅ガイドラインの普及、住宅のバリアフリー化等)
- ・人にやさしく安全・安心なバリアフリー歩道整備の推進(段差解消、点字ブロック、電線地中化等)

施策C - 1 「四季を通じて快適な生活環境の確保」

- ・下水道等普及率の向上(公共下水道、集落排水、合併処理浄化槽の整備促進等)
- ・雪と共生できる地域づくり(歩道除雪や消融雪施設整備の促進、機動的な除排雪、防雪柵等)

施策C - 2 「街なか活性化による賑わいの再生」

- ・街なか居住の促進(都市計画制度・まちづくり交付金の活用)
- ・街なかの魅力向上の推進(ハード・ソフト事業への市町村との共同支援、都市計画道路の整備等)

施策C - 3 「災害に強い県土づくりと危機管理体制の充実」

- ・土砂災害防止施設、河川、海岸等の整備(土砂災害、洪水、高潮等に対しソフト・ハード面の整備等)

施策C - 4 「交通安全や地域安全対策の推進」

- ・交通安全対策の推進(歩道の整備等)

施策C - 7 「雪と共に生きる秋田の創造」

- ・雪に打ち克つ(歩道除雪や消融雪施設整備の促進、機動的な除排雪、防雪柵等)

施策K - 3 「自然とふれあう多彩な活動の推進」

- ・水と安全に親しむ空間の整備(河川広場・海岸砂浜・港湾緑地など親水空間の整備等)

施策L - 3 「八郎湖の再生に向けた水質保全対策の推進」

- ・ 流域からの汚濁負荷の軽減(公共下水道・農業集落排水・合併浄化槽の整備等)

施策O - 2 「新産業・新事業創出の取組に向けた支援」

- ・ 建設業の新分野進出への支援(建設業者に対する意欲喚起、情報提供、助言)

施策S - 1 「環日本海地域を中心とした経済・学術交流活動の促進」

- ・ 日本海沿岸地域との交流の促進(長距離フェリーの利活用促進)

施策T - 1 「快適で生き生きした農山漁村づくり」

- ・ 居住空間の総合的な整備(農業集落排水施設の適切な整備)

施策U - 1 「高速交通ネットワークの整備」

- ・ 高速道路網の整備促進(事業中区間の整備促進、未着手区間の早期事業化)
- ・ 高速ICへのアクセス機能の強化(アクセス道路の整備)
- ・ 空港の利便性の向上(秋田空港・大館能代空港の利便性向上、ソウル便のPR活動強化)
- ・ 全国一日交通圏の拡大(秋田空港・大館能代空港へのアクセス機能強化による交通圏拡大)
- ・ 鉄道の利便性の向上と高速機能の整備充実(在来幹線鉄道の利便性向上、整備方策調査検討)

施策U - 2 「環日本海交流を支える物流ネットワークの整備」

- ・ 港湾機能の強化充実(秋田港、船川港、能代港の整備)

施策U - 3 「地域間交流・連携を支える交通ネットワークの整備」

- ・ 県内90分交通体系の確立(秋田市内都市施設への利便性の向上、幹線道路整備推進)
- ・ 県管理国道の整備推進(バイパス建設や狭隘箇所の拡幅等)
- ・ わかりやすい道路標識の整備推進

施策U - 4 「地域内交通ネットワーク・生活圏交通の整備」

- ・ 生活密着道路の整備推進
- ・ 県道の整備推進
- ・ 渋滞対策の推進
- ・ 道の駅の整備推進
- ・ 生活交通の確保

地域別計画(地域づくりの基本方向)

<p style="text-align: center;">鹿角地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「癒しと健康」をテーマとした「体験する観光地域」づくり ・ みんなで支え合い子どもも高齢者も元気で暮らせる地域づくり ・ 環境にやさしいまちづくりを進める「県北部エコタウン」と「資源循環型農業」の推進 ・ 安全・安心でブランド力のある複合経営の推進と「水と緑のみなもと」豊かで多様な森林づくりの推進 ・ 北東北交流の拠点づくりのための交通ネットワークの整備 	<p style="text-align: center;">大館・北秋田地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 癒しと学びの交流空間の形成と交通ネットワークの整備 ・ 環境にやさしいまちづくりを進める「県北部エコタウン」の形成 ・ 健康で豊かな生活を創造する多様な農林水産業の推進 ・ 住民が主体となった活気と賑わいのあふれるまちづくり ・ 安全・安心で暮らしやすい生活を支える環境づくり
<p style="text-align: center;">能代・山本地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 環・白神山地を基軸とした豊かな環境づくり ・ 産・地域の資源を活かした産業の振興 ・ 食・多彩な食材を供給する「食」の地域づくり ・ 活・交流・連携の推進による地域活性化 ・ 創・「生涯にこやか健やかエリア」の形成による心豊かな暮らしの創造 	<p style="text-align: center;">秋田周辺地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 心身ともに健康で、安心して暮らす社会の形成 ・ 都市と農山漁村、人と自然が調和する美しい風土の再構築 ・ 地域ならではの立地条件を活かした農林水産業の振興 ・ 市場と雇用を切り拓くたくましい産業力の創出 ・ 人流・物流・情報流の拠点として輝きある国内外交流の展開
<p style="text-align: center;">本荘・由利地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 環鳥海連携による多彩な資源を生かした広域的周遊型観光圏の形成 ・ 県立大学を核とした産学官連携による地域産業の活性化・高度化 ・ 鳥海山麓の豊かな自然が育む安全・安心な「由利ブランド」農林水産業の展開 ・ チャレンジ精神に富むひとづくりと住民との協働による豊かなまちづくり 	<p style="text-align: center;">大曲・仙北地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 将来に生き残る強い仙北農業の確立 ・ 豊かな自然と特色ある歴史文化に彩られた交流・観光拠点の魅力向上 ・ 安全で安心なまちづくり、地域特性に応じた健康づくりの推進
<p style="text-align: center;">横手・平鹿地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 安全と満足を提供するオンリーワン産地の形成 ・ 地域資源を生かした広域連携と産業振興 ・ 住民主体の安全・安心・生き生き社会 ・ 広域交流の促進と新横手市のまちづくり支援のための基盤整備 	<p style="text-align: center;">湯沢・雄勝地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 南の玄関口としての交流促進と広域観光の推進 ・ 全国トップブランドを目指した農産物や地場産品づくり ・ 雄物川水系上流部の環境保全と安全・安心な地域づくり ・ 長寿と子育てを支え合う雄湯郷づくり

その他

県民と共に推進する政策立案

- ・ 「県民と一緒に考える秋田の将来研究会」(県民、民間企業、県職員等で構成H17～)
- ・ 特定の研究テーマごとに調査・研究 提言 県政策立案に反映 必要であれば事業化

「元気なふるさと秋田づくり」運動の展開

- ・ 夢パートナーシッププランの推進
- ・ 民間との協働による地域の自立(アウトソーシングの推進など)

建設交通部関係「施策目標」一覧

基本目標「安全・安心に楽しく暮らす秋田」

政策「みんなが安心して活躍できる健康長寿社会の実現」

施策	施策目標	施策目標の値						
		単位	当初		現状		平成18年 (2006年)	平成22年 (2010年)
			年	年	年	年		
安全で快適なバリアフリー社会の実現 (A-3)	住宅のバリアフリー化率	%	11	48	16	64	65	67
	歩道段差解消箇所等率	%	11	55	16	65	70	77

政策「快適で安全な生活を支える環境づくり」

施策	施策目標	施策目標の値						
		単位	当初		現状		平成18年 (2006年)	平成22年 (2010年)
			年	年	年	年		
四季を通じて快適な生活環境の確保 (C-1)	下水道等普及率	%	11	45.2	16	67.1	71	80
	県民一人当たり公園面積	m ²	11	15.7	16	17.2	18.0	20.0
	消・融雪施設等整備率	%	11	53.0	16	57.3	58.3	60.7
街なか活性化による賑わいの再生 (C-2)	中心市街地区域内人口指数	-	-	-	-	-	98	100
	中心市街地歩行者指数	-	-	-	-	-	92	95
	都市計画道路整備率	%	11	46	16	48	50	57
災害に強い県土づくりと危機管理体制の充実(C-3)	土砂災害危険箇所整備率	%	11	18.0	16	21.4	22.5	24.2
	河川整備率	%	11	42.7	16	44.4	44.5	45.0
	海岸整備率	%	11	48.4	16	56.2	56.7	57.3
	被災現場からの情報伝達時間	分	11	100以上	16	25以内	20以内	20以内
交通安全や地域安全対策の推進(C-4)	歩道等整備率	%	11	28.4	16	35.8	36.8	38.8
雪と共に生きる秋田の創造(C-7)	消・融雪施設等整備率	%	11	53.0	16	57.3	58.3	60.7

基本目標「環境と共に生きる秋田」

政策「水と緑豊かな自然環境と人との共生」

施策	施策目標	施策目標の値						
		単位	当初		現状		平成18年 (2006年)	平成22年 (2010年)
			年	年	年	年		
自然とふれあう多彩な活動の促進(K-3)	親水空間整備率	%	11	39.5	16	51.9	55.8	65.8

基本目標「地域が活発に交流・連携する秋田」

政策「環日本海など国内外との交流促進」

施策	施策目標	施策目標の値						
		単位	当初		現状		平成18年 (2006年)	平成22年 (2010年)
			年	年	年	年		
環日本海地域を中心とした経済・学術交流活動の促進(S-1)	長距離フェリーの便数	往復/週	11	6	16	5	6	8

政策「潤いとやすらぎを提供する農村・漁村空間の創造」

施策	施策目標	施策目標の値						
		単位	当初		現状		平成18年 (2006年)	平成22年 (2010年)
			年	年	年	年		
快適で生き生きした農山漁村づくり (下水道普及率の向上)(T-1)	農村部の集落排水処理設備率	%	11	38	16	53	58	81

政策「交流・連携と生活を支える交通基盤の整備」

施策	施策目標	施策目標の値						
		単位	当初		現状		平成18年 (2006年)	平成22年 (2010年)
			年	年	年	年		
高速交通ネットワークの整備 (U-1)	高速道路供用進捗率	%	11	45	16	60	63	82
	最寄りのICまで概ね30分以内の市町村数	市町村	11	13	16	18	20	23
	空港利用者数	千人	11	1,357	16	1,475	1,574	1,586
	全国一日交通圏参入市町村数	市町村	11	11	16	23	24	25
	JR鉄道年間乗車人員	万人	11	1,982	16	1,678	1,681	1,696
環日本海交流を支える物流ネットワークの整備(U-2)	秋田・船川・能代港取扱貨物量	万トン	11	1,070	16	1,294	1,350	1,660
地域間交流・連携を支える交通ネットワークの整備(U-3)	秋田市まで概ね90分以内に到達可能な市町村数	市町村	11	17	16	20	20	21
	県管理国道改良率	%	11	89.6	16	90.8	91.2	92.0
	わかりやすい道路標識整備箇所数	箇所	11	253	16	1,095	1,135	1,234
地域内交通ネットワーク・生活圏交通の整備(U-4)	生活圏中心都市まで概ね30分の市町村数	市町村	11	20	16	21	22	23
	県道改良率	%	11	64.6	16	67.8	68.8	70.8
	渋滞箇所の解消数	箇所	11	4	16	25	29	42
	道の駅整備箇所数	箇所	11	14	16	25	25	27
	生活路線(バス等)総延長	km	11	3,870	16	3,940	3,940	3,940

政策・施策		事業概要		所管課名
2	環日本海交流を支える物流ネットワークの整備	25,801	(3) 空港の利便性の向上 ①秋田空港の機能強化と利便性の向上 ・東京便の夜間駐機の定着などによる利便性向上 ・秋田・ソウル間の国際定期便の定着化に向けた一層の利用促進 ・台湾チャーター便の利用促進 ・空港の高度化や施設の維持・更新 ・定時性・安全性の向上(化学消防車の配備等) ・空港駐車場の拡張等(232台) ・空港へのアクセス機能の強化 秋田空港東線(秋田市3.1km)の整備 ②空港の保安対策強化 ・秋田空港、大館能代空港におけるハイジャック・テロ防止等の保安対策の強化	建設交通政策課
		51,994		5,403
3	地域間交流・連携を支える交通ネットワークの整備	51,815	(1) 港湾機能の強化充実 ①秋田港の整備 ・港内の静穏度向上のための防波堤の整備 外港地区防波堤(第二南)等の整備促進【国直轄事業】 ・耐震補強のための橋梁改良 向浜地区港大橋・新港大橋 ②船川港の整備 ・物流機能向上のための道路整備 臨港道路生鼻崎線(主要地方道男鹿半島線) ③能代港の整備 ・港内の静穏度向上のための防波堤の整備 外港地区防波堤(第二北)の整備促進【国直轄事業】 外港地区防波堤改良の推進(外港北) ・エネルギー港湾制度を活用した大型船の航行安全確保 大森地区航路(-13~-15m)(埋没)事業の促進	港湾空港課
		139,437		70,000
		61,592	(2) 日本海沿岸地域との交流促進 ・長距離フェリーの利用促進 貨物利用促進説明会及び旅行企画助成の実施	建設交通政策課
		443,000		道路課
		9,327		港湾空港課
		90,000	(1) 県内90分交通体系の確立【直轄国道の整備促進】 ・国道7号の整備 下浜道路の早期事業化着手 ・国道13号の整備 神宮寺バイパス(大仙市9.6km)等の整備促進 ・国道46号の整備 角館バイパス(仙北市6.1km)の整備促進(再掲)	道路課
		600,000		道路課
		2,400	(2) 県管理国道の整備推進 ①国道道路改築事業 ・国道105号大曲西道路(大仙市6.8km) ・国道105号岩谷道路(由利本荘市0.8km) ・国道285号滝ノ沢バイパス(北秋田市5.4km) ・国道398号大湯道路(湯沢市6.6kmの残区間3.0km) ・国道101号羽立バイパス(男鹿市1.4km) など12箇所 ②国道特殊改良一種事業 ・国道107号本荘ICアクセス(由利本荘市0.2km) ・国道101号能代南拡幅(能代市0.4km)	道路課
		3,821,000		道路課
		1,040,000		

政策・施策		事業概要		所管課名
		847,000	③国体関連生活道路整備 ・国道107号板戸工区(由利本荘市1.5km) ・国道107号北の沢工区(横手市1.3km) ・国道108号畑工区(湯沢市6.1km)	道路課
		25,000	(3)わかりやすい道路標識の整備推進 ・能代二ツ井線(能代市) など19基	
4	地域内交通ネットワーク・生活圏交通の整備	77,000	(1)生活密着道路の整備推進(生活圏30分形成道路整備事業) ・鷹巣川井堂川線芹沢工区(北秋田市1.1km)	道路課
		6,344,000	(2)県道の整備推進 ①県道の整備 ・バイパスの建設 男鹿半島線戸賀工区(男鹿市2.6km) ・狭隘箇所の拡幅 大館十和田湖線新沢工区(大館市0.4km) ・老朽橋の架替 大曲田沢湖線大曲橋(大仙市1.4km) ほか	
		225,000	②ほ場整備関連道路の整備 ・秋田雄和本荘線女米木工区(秋田市3.5km) など3箇所	
		750,000	③緊急生活道路枠の確保 ・地域振興局裁量により道路整備ができる予算を確保	
		487,842	(3)生活交通の確保 ①地域の生活交通の維持確保 ・生活バス路線等の維持確保のための不採算路線等に対する助成 地方バス路線維持事業(国県協調補助) 生活バス路線等維持事業(県単独補助)	建設交通政策課
		234,313	②第三セクター鉄道の経営の安定と近代化の促進 ・秋田内陸縦貫鉄道、由利高原鉄道 鉄道設備の近代化設備整備費助成等(軌道整備、車両改良等) 経営の安定(鉄道運営費助成等) 鉄道施設の安全性調査への助成(秋田内陸縦貫鉄道)	
		6,426	(4)秋田県総合交通ビジョン(仮称)の策定 ・今後の本県の交通施策の方向性を示す新たな指針を策定	
II	みんなが安心して活躍できる健康長寿社会の実現 県民一人ひとりが、どこに住んでいても生涯にわたって生き生きと安心して暮らすことができる社会を実現するため、安全な住まいづくりや人にやさしい道づくりなどを推進します。			
1	安全で快適なバリアフリー社会の実現	6,206,310	(1)安全な住まいづくりの促進 ①秋田県住宅建設資金融資制度の利用促進 ・ほっと安心あきた住宅資金 ・住宅改良資金	建築住宅課
		1,000	②秋田花まるっ住宅普及事業	
		2,560	③秋田花まるっ住宅サポートネットワーク事業	
		606,029	④公営住宅の整備 ・県営南ヶ丘住宅の建設 ・御野場団地改善など県営住宅ストックの総合改善	

政策・施策		事業概要		所管課名
		32,000	(2)人にやさしく安全・安心なバリアフリー歩道整備の推進 ①歩道の段差解消 ・国道398号(湯沢市倉内) など4箇所	道路課
		161,000	②電線共同溝の整備(無電柱化) ・秋田天王線(秋田市保戸野)	
Ⅲ	快適で安全な生活を支える環境づくり 快適で安全な生活を実現するため、下水道をはじめとした生活環境施設の整備や災害に強い県土づくり、交通安全施設の整備、街路や公園の整備など安全で魅力あるまちづくりを推進します。			
1	四季を通じて快適な生活環境の確保	5,303,000	(1)下水道等普及率の向上 ①流域下水道の整備 ・秋田湾・雄物川流域下水道事業 (臨海処理区、大曲処理区、横手処理区) ・米代川流域下水道事業(大館処理区、鹿角処理区)	下水道課
		133,000	②公共下水道県代行事業 ・大仙市南外処理区	
		63,980	③公共下水道県費補助事業 ・湯沢市稲川処理区 など2処理区	
		195,405	④合併処理浄化槽設置整備事業への補助 ・大仙市 など19市町村	
		2,465,290	⑤農業集落排水事業への補助 ・大館市十二所北地区 など28地区	
		240,000	(2)潤い空間の創出 都市公園の整備 ・広域公園(県立中央公園に係る国体関連施設整備)	都市計画課
		1,104,000	(3)雪と共生できる地域づくり ①消・融雪施設等の整備 ・流雪溝 国道398号(羽後町堀内) など6箇所 ・消融雪施設 大曲大森羽後線(大仙市丸の内)など4箇所 ・堆雪幅確保 国道105号(仙北市湯野) など7箇所	道路課
			(4)防雪施設の整備 ・防雪柵 比内田代線(大館市真中) など3箇所 ・雪崩予防柵等 西目屋二ツ井線(能代市岩堰)など3箇所	
2	街なか活性化による賑わいの再生	9,700,000	(1)魅力ある街づくりの推進 ①都市計画街路の整備 ・秋田中央道路整備事業 秋田中央道路(秋田市)	都市計画課
		2,160,000	・地方街路交付金事業 太田川口線(北秋田市) など8箇所	
		395,000	・地方特定街路整備事業 新屋土崎線(秋田市) など6箇所	
		45,900	②土地区画整理事業の促進 ・市町村施行土地区画整理事業費補助 大曲駅前第二地区(大仙市) など2箇所	
		30,690	③市街開発事業の促進 ・横手駅東口第1地区再開発事業への補助	建築住宅課

政策・施策		事業概要	所管課名
		<p>(2)地域のまちづくりの支援</p> <p>4,000 ①地域のまちづくり支援事業 住民主体のまちづくりの初動期の活動を支援するため、まちづくり勉強会や計画策定事業を行う団体に、市町村とともに県が補助し、地域のまちづくり活動を支援する。</p> <p>1,988 ②まちづくり人(びと)育成事業 まちづくりの中核となる地域リーダーを育成するため、県内から50人程度を公募し、座学やワークショップ実習を行う「秋田まち育て塾」を開催する。</p> <p>16,000 ③中央街区にぎわいサポート事業 旧日赤跡地の県有地を無料駐車場として開放し、利用する人や車の動向について調査する。</p> <p>34,250 ④都市計画調査事業(南ヶ丘関連) 南ヶ丘ニュータウンにおける災害時等の交通代替機能確保のため、都市計画道路上北手御所野線の事業化に向けた調査を行う。</p> <p>16,500 ⑤街路交通調査事業 秋田都市圏における新たな都市計画道路網策定のため都市内の交通状況の調査、将来の交通需要の予測を行い、道路網マスタープランを策定する。</p> <p>29,750 ⑥都市計画指導調査事業 都市計画マスタープランの作成等による新たなまちづくりを支援するため、その基礎資料となる都市計画基礎調査を実施する。</p>	<p>建築住宅課</p> <p>都市計画課</p>
3	災害に強い 県土づくり	<p>(1)河川改修等の推進</p> <p>①国直轄河川の整備促進【国直轄事業】 ・雄物川 小種・強首地区(大仙市)ほか ・米代川 ニツ井地区(能代市)ほか ・子吉川 荒町地区(由利本荘市)ほか</p> <p>②補助事業による整備 ・広域河川改修事業 横手川(横手市) ほか12箇所</p> <p>③県単事業による整備 ・県単河川改良 大沢川(大仙市)ほか</p> <p>・県単河川環境整備 地域振興局枠 桧山川(能代市)ほか</p> <p>・環境にやさしく災害に強い川づくり 谷地川(北秋田市)ほか</p> <p>・頭無川改修 頭無川(横手市)</p> <p>・長木川関連整備 長木川(大館市)</p> <p>・斉内川河道計画策定 斉内川(大仙市)</p>	河川砂防課

政策・施策		事業概要		所管課名
5	道路の維持管理等の充実	643,000 3,173,000 968,000 600,000 860,000 480,000 372,000 552,862	<p>(1) 計画的・重点的な維持修繕の実施 既存道路施設の延命化とライフサイクルコストの低減を図るため、橋梁や舗装等の維持修繕を計画的かつ効果的に実施する。</p> <p>① 国道道路補修事業 国道101号泊橋(八峰町) など8箇所</p> <p>② 地方道路交付金事業(補修) 鷹巣川井堂川線 鷹巣陸橋(北秋田市)ほか</p> <p>③ 簡易舗装改築事業 国道101号(能代市昭南町)ほか</p> <p>④ 地方特定道路整備事業(補修) 秋田雄和本荘線 水沢橋(秋田市) など11箇所</p> <p>⑤ 県単道路橋梁補修事業 国道398号 久保橋(湯沢市)ほか</p> <p>(2) 道路の防災対策の実施等 道路法面の防災対策や橋梁の耐震補強を実施する。</p> <p>① 国道道路災害防除事業 国道103号 生出地区(小坂町) など6箇所</p> <p>② 道路総合防災対策事業 国道107号 黒沢4号橋(横手市)ほか</p> <p>③ 県単道路災害防除事業 国道341号(仙北市水尻沢)ほか</p>	道路課
IV	<p>環境と共に生きる秋田 県民参加による愛護活動やクリーンアップを推進するとともに、優れた自然環境の保全や環境への負荷の少ない循環型社会の構築を推進します。</p>			
1	環境保全意識の醸成とパートナーシップによる行動	38,308	<p>(1) 環境保全活動の推進 ・道路環境整備活動推進事業、環境整備地域連携事業 県単海岸環境整備事業 愛護団体やボランティア等が行う道路、河川、海岸のクリーンアップなど美化活動に要する経費の一部について、市町村を通じて補助し、地域のボランティア等の環境整備活動を支援する。</p>	道路課 河川砂防課
2	地球環境保全への積極的な取組	3,000	<p>(1) 地球温暖化防止対策への取組 ・官民連携温暖化抑制事業 渋滞の著しい秋田市において時差出勤を実施し、交通渋滞の緩和による二酸化炭素排出量の削減を図る。</p>	道路課
3	自然とふれあう多彩な活動の推進	80,000	<p>(1) 水と安全に親しむ空間の整備</p> <p>① 河川空間の整備 ・県単河川環境整備(広場) 皆瀬川(湯沢市)ほか</p> <p>② 海岸空間の整備 ・海岸環境整備事業 琴浜海岸(男鹿市)</p>	河川砂防課
4	廃棄物の発生抑制と循環的利用、適正処理の推進		<p>(1) 廃棄物の発生抑制 建設副産物対策の推進 ・建設副産物の発生抑制、再利用、適正処理を推進 ・建設リサイクル法の周知徹底と適正執行の確保</p>	建設管理課 技術管理室

政策・施策		事業概要		所管課名
5	八郎湖の再生に向けた水質保全対策の推進		(1)流域からの汚濁負荷の軽減 生活排水の適正処理 公共下水道・農業集落排水・合併浄化槽の整備	下水道課
V	その他 あきた21総合計画「第3期実施計画」における建設交通部の施策・事業と一体をなすものとして次の取組を推進します。			
1	あきた21総合計画の推進にあたっての建設交通部の取組		(1)「秋田県政策等の評価に関する条例」に基づく評価の実施 ①政策・施策・事業評価の実施と施策事業への反映 ②公共事業評価(新規・継続・再評価・終了)の実施及び「公共事業評価専門委員会」における調査審議 (2)公共工事のコスト縮減 ①県独自の計画・設計仕様(秋田スペック)の拡充 ②新たな積算手法(ユニットプライス)の導入 ③CALS/EC(公共事業のIT化)の推進 ④設計VE(設計段階でのコスト縮減の検討)の導入 (3)公正で透明性の高い行政の推進 ①VE方式等多様な入札・契約方式の推進 ②電子入札の段階的拡大	建設交通政策課 建設管理課 技術管理室

【施策事業の推進に当たって】

平成18年度の施策・事業の推進に当たっては、次の事項に十分配慮しながら、県民の理解と協力を得て円滑に事業を進めてまいります。

(1) 環境への配慮

地球温暖化や酸性雨、廃棄物対策など様々な環境問題が地球規模で顕在化する中で、環境への負荷の少ない循環型社会を創り上げていくことが求められています。

また、本県の豊かな自然環境は、うるおいと安らぎのある生活に欠かせないものであり、県民共有の貴重な財産として、しっかりと次の世代に受け継いでいく必要があります。

このため、「秋田県公共事業に係る環境配慮方針」を策定し、建設廃棄物の発生抑制や再生建設資材の使用等に努めて来たところであり、平成17年度においては、平成16年2月議会で条例化され、同年4月に施行された「秋田県リサイクル製品認定制度」に基づき、公共事業への認定リサイクル製品の優先使用を徹底し、環境配慮施策の強化を図ることとしております。

(2) 公共工事のコスト縮減の徹底

限られた財源の有効活用と公共工事の効率化を推進するため、平成13年度に策定した「秋田県公共工事コスト縮減に関する新行動計画」に基づき、コスト縮減に取り組んできたところではありますが、秋田県行政改革大綱に基づき、今後とも一層のコスト縮減に努める必要があります。

このため、平成18年度も引き続き、入札契約制度の改革などを含めた総合的な取組姿勢により、コスト縮減の徹底を図っていくこととしております。

(3) 県民参加による社会資本整備等の推進

- ・ 地方分権社会を迎えて多様な主体の参加による地域づくりが求められており、行政と県民、企業、団体がお互いに知恵を出し合い、力を合わせていくことが何よりも大切です。
- ・ 社会資本整備に当たっても、環境、福祉など各分野の方々幅広く意見交換等を行い、多様な行政ニーズを早期に把握するとともに、ワークショップ方式やPI方式など計画段階から、県民とともに考えていく手法を積極的に活用してまいります。
- ・ また、関係部局や市町村と密接な連携を図りながら、住民参加型の河川・道路等の環境整備活動の支援を行うとともに、NPOやボランティアの育成を図ってまいります。

(4) 公共事業に関する説明責任の一層の向上

- ・ 価値観の多様化や国、地方を通じた厳しい財政状況等を背景に、公共事業について、国民の厳しい視線が注がれている中で、公共工事に関する疑問に関し行政の説明責任を果たすとともに、事業の各実施段階を県民に対してより説明性の高いものとするよう、改善を図る必要があります。
- ・ このため、「社会資本整備や地域づくりは県民とともに築き上げていく」という認識のもと、様々な広報媒体や県民とのコミュニケーションの機会を活用して、県の方針や事業の必要性、効果など施策・事業に関する幅広い情報を積極的に提供してまいります。

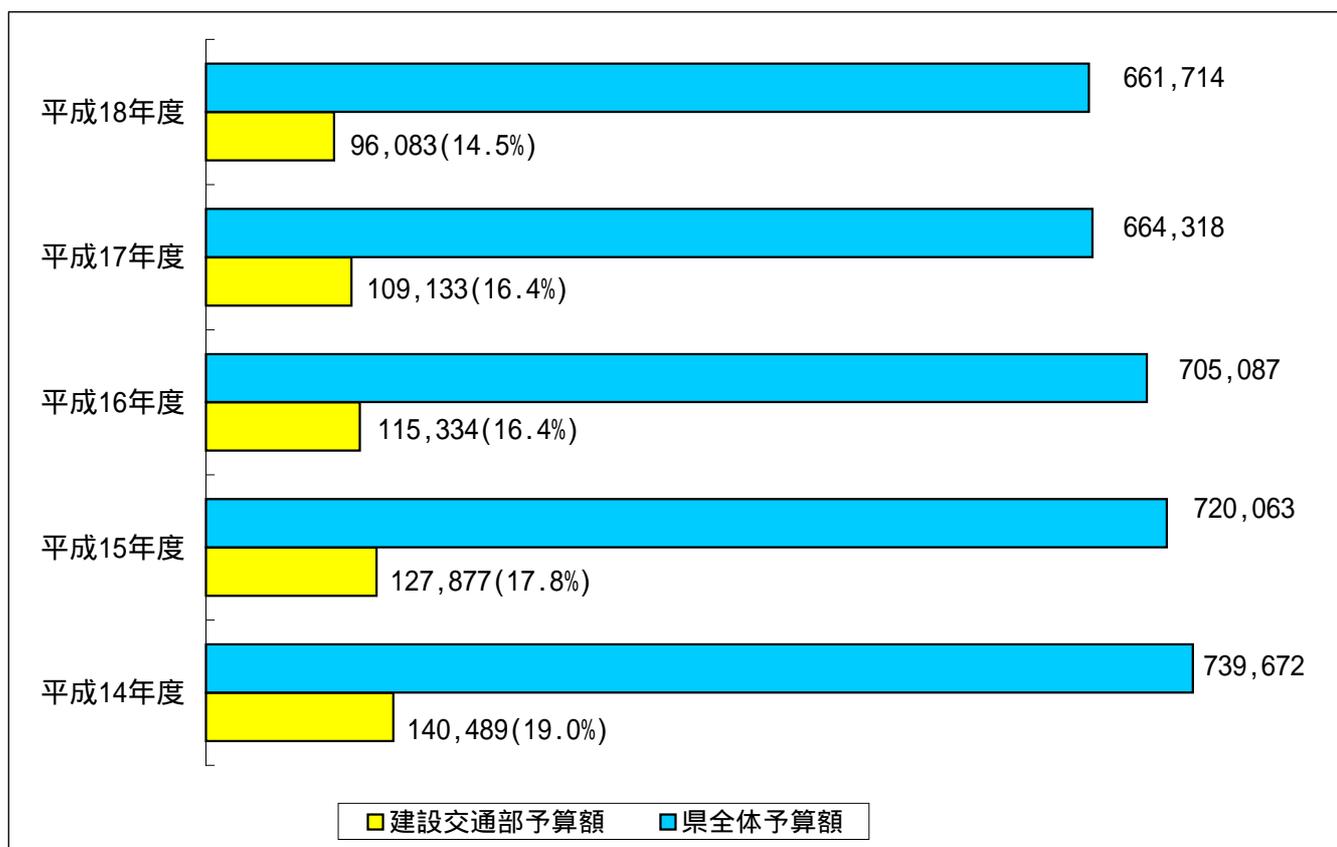
(5) 施策・事業に関する評価の充実

- ・ 限られた財源の中で、社会経済情勢の変化に対応しながら、多様化している県民のニーズに的確に答えていくためには、施策・事業の必要性、緊急性等を分析・評価し、実施すべき事業を選択することが不可欠となっています。
- ・ 県では、平成14年度から政策等評価条例を施行し、これに基づく政策、施策、事業の評価により「あきた21総合計画」に盛り込まれた施策目標の達成度や事業の進捗状況等を検証するとともに、評価結果を積極的に公開し、施策や事業の重点方針や予算編成などに反映させていきます。
- ・ 特に公共事業については、継続箇所評価や再評価に加え、平成16年度から新たに新規箇所評価や終了箇所評価を行っており、より一層効率的な事業の実施に努めてまいります。

3 平成18年度当初予算の概要

県予算及び建設交通部予算の推移

単位:百万円、()内は県全体に対する構成比(%)



平成18年度当初予算概況

(単位:千円、%)

区分	17年度6月現計	18年度当初予算	増減額	増減比
一般会計A	109,133,212	96,082,945	13,050,267	88.0
公共事業	59,796,623	52,169,054	7,627,569	87.2
単独投資事業	27,351,398	22,623,404	4,727,994	82.7
非公共事業	344,511	213,644	130,867	62.0
その他行政経費	21,640,680	21,076,843	563,837	97.4
特別会計	19,354,419	10,330,443	9,023,976	53.4
公共事業	5,600,000	5,303,000	297,000	94.7
その他	13,754,419	5,027,443	8,726,976	36.6
合計	128,487,631	106,413,388	22,074,243	82.8
県全体(一般会計)B	664,318,182	661,714,000	2,604,182	99.6
構成比(A/B)	16.4%	14.5%		